

令和2年度 事業報告

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

事業計画		推進結果								
項目	細目									
統括		<p>今年度は、新型コロナウイルス感染症が年初から国内で拡大したため、4月には緊急事態宣言が発せられる事態となりました。</p> <p>その影響を受けて春の全国交通安全運動では、「交通安全市民の集い」やキャンペーンなど人を集める行事が全て中止とされ、各種会議が書面開催となったほか、交通安全活動等も自粛せざるを得ない状況となりました。</p> <p>幸い、6月以降は感染拡大が落ち着き、学校が再開され、経済活動も徐々に正常化に向かったことから、感染防止に配慮しながら、手探り状態での活動となりました。</p> <p>警視庁管内での歩行者・二輪車の交通死亡事故が増加した要因の一つにコロナ禍で支部テント内での見守りや交差点での街頭配置、反射材の直接貼付など地域交通安全協会による活動の自粛があげられています。</p> <p>街頭配置を行う際はマスクを着用し、素手での手渡しを避けるなどの感染防止対策を講じた上で、新型コロナウイルス感染症終息を願いながら、少しずつ活動を推進してまいりましたが、</p> <p>11月5日横川町で、12月22日には散田町で死亡事故が発生し、二人の方の尊い命が亡くなるという大変残念な結果となりました。</p> <p>令和2年中の交通事故の発生状況は</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>発生数</td> <td>288件</td> </tr> <tr> <td>死者数</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>重傷数</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>軽傷数</td> <td>314名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">であった。</p>	発生数	288件	死者数	2名	重傷数	7名	軽傷数	314名
発生数	288件									
死者数	2名									
重傷数	7名									
軽傷数	314名									
<p>安全教育の 推進 及び 広報 啓発</p>	<p>子どもと 高齢者の 交通事故防止</p>	<p>1 各小学校における自転車安全教室、各中学校におけるスケアードストリート、新一年生の歩行訓練実施においては、八王子市交通事業課及び高尾警察署と一体となり参加・体験・実践型の指導を推進した。 管内 27校</p> <p>2 高齢者の安全教育については独居高齢者及び65歳以上の高齢者宅に対し女性部と高尾警察署が一体となった家庭訪問を行い交通安全普及活動を推進した。 管内 600世帯</p>								

	<p>二輪車運転者に対する安全教育</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 二輪車の事故が増加し、特に従来の若年層だけでなく中高年の交通事故も増加していることから管内の二輪車所有事業所において実技訓練を実施した。 2 学生ライダーに対するバイクストップ作戦及びバイク店での広報キャンペーンを実施した。
<p>安全教育の</p>	<p>運転者に対する安全教育</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 管内における各事業所、営業所、会社、工場等の安全運転管理者と連帯をとり交通事故防止のための安全教育を実施した。指導を推進した。 2 高齢運転者に対する交通事故防止対策として高齢者の特性の自覚と安全意識の高揚、免許返納を含めた安全教育及びキャンペーンを実施した。 3 町田街道入口においてトラック運転者に対する安全運転の協力依頼を実施した。
<p>推進 及び 広報 啓発</p>	<p>街頭活動 行事 広報活動等</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通安全祈願パレード・火の祭り 高尾山清滝駅前の高尾交通安全祈願碑前から山伏を先頭に会長以下三役一同、高尾署員、賛助部会役員、指導員がパレードを実施し、祈禱殿駐車場にて「なで木」のお焚き上げ「火の祭り」を挙行了。 10月23日 2 毎月10日の交通安全日に早朝時間・薄暮時間帯に街頭配置を実施した。 3 毎月10日の交通安全日と秋の全国交通安全運動期間中の午前・午後それぞれ2時間車載スピーカーを利用した車両広報活動を実施した。 4 12月1日～7日のTOKYO交通安全キャンペーンと12月16日～22日の年末特別警戒で車載スピーカーを利用した車両広報活動を実施した。 5 秋の全国安全運動中の主な活動 <ul style="list-style-type: none"> ・秋の安全運動中の10日間…学童の登下校時間帯一斉街頭配置 ・秋の安全運動…出陣式、自転車無料整備点検、飲酒運転根絶居酒屋訪問、歩行者保護誘導キャンペーン、女性部による町田街道入口交差点での街頭配置

<p>安全教育の 推進 及び 広報 啓発</p>	<p>街頭活動 行 事 広報活動等</p>	<p>6 広報誌「高尾のなかまたち」第14号と第15号を発行、 また本年は、高尾署管内の交通状況及び交通情報を掲載した「新春特別号」も 発行した。併せて「高尾安協」公式ホームページで、地域及び管内事業所等に むけて交通安全協会の活動を広くアピールした 広報誌 15,000 枚</p> <p>7 高尾署管内の死亡事故発生に伴い「高尾交通安全情報」チラシを配布し 運転者と歩行者に対し注意を喚起した。 20,000 枚</p> <p>8 交通安全運動用回覧チラシ・ポスター等 (1) 春・秋の全国交通安全運動を効果的に推進するためのスローガンや 事故防止の重点等が載ったチラシを管内全家庭に回覧及び 交通キャンペーンで配布した。 24回 17,000 枚</p> <p>(2) 安全教育用パンフレット等の配布 各小学校の新入学説明会時に「よい子の交通安全」パンフレットを配布し、 保護者への安全教育を実施した。 5,000 冊</p> <p>9 新入学児童対象の特別学童整理 (1) 新入学児童の登下校時の交通事故防止を図るため通学路における 学童整理・保護誘導活動を積極的に実施した。 (2) 通学路見守り活動 第九方面交通機動隊のサインカーを出動して小学生の横断歩道 保護誘導活動を実施した。 浅川地区中宿支部</p>
<p>道路環境の 整備</p>	<p>危険箇所の確認 及び申請</p>	<p>1 道路危険箇所の点検</p> <p>2 総合的な交通安全対策とあわせて管内危険箇所の確認と車両広報活動の機会を 通じて、危険箇所の早期発見に努め「町内交通問題連絡票」にて問題の対策を 八王子市及び高尾署に申請した。</p>
<p>組織の 充実強化</p>	<p>指導員制度の 充実強化</p>	<p>1 指導員の技術等の向上 各地区で行う指導員講習会は、コロナ感染防止のため、すべて中止となった。</p> <p>2 「ボランティア保険」の全員加入 市の助成を得てボランティア保険に全員加入し、活動上の 志気高揚を図った。</p>

	安全運転管理者の向上 及び安全運転意識の向上	<p>1 コロナ禍の中、オリンパスホールにて安全運転管理者法定講習会を実施したが受講率は83%、副安管は73.9%と昨年より10%以上下がった結果となった。</p> <p style="text-align: right;">9月28日オリンパスホール</p> <p>2 秋の全国交通安全運動期間中、高尾警察署員と管内事業所を訪問し車両の管理体制についての確認と交通事故防止対策への協力依頼及び横断歩行者保護誘導活動を実施した。</p> <p style="text-align: right;">9月30日 榑真尾商店</p>
組織の 充実強化	交通少年団(ボックス)の育成・活動	<p>① 入退団式 3月27日</p> <p>② 規律訓練 7月12日</p> <p>③ 交通安全自転車筆記試験 8月2日</p> <p>④ 交通安全キャンペーンミニパレード 9月27日</p> <p>⑤ 交通少年団指導者役員会 11月27日</p> <p>⑥ クリスマス会 12月13日</p> <p>⑦ 交通少年団指導者役員会 3月8日</p> <p>⑧ 入退団式 3月30日</p>
	賛助部会の活動・推進	<p>① 交通安全祈願パレード・火の祭り 10月23日</p> <p>② 正副部会長会議 12月17日</p>
その他	表彰	<p>令和2年春の表彰式(6月5日) 本部表彰 個人13名・2団体</p> <p>令和2年秋の表彰式(11月30日) 本部表彰 個人17名・2団体 署長・会長表彰 個人10名・4団体</p>
	高尾署からの要請による特別出動	<p>8月28日～31日 重傷事故発生 緊急特別車両広報</p> <p>11月6日～10日 死亡事故発生 緊急特別車両広報</p> <p>12月24日～26日 死亡事故発生 緊急特別車両広報</p> <p>3月29日 オリンピック聖火リレーテロ対策訓練</p>